

## 28年度総会で承認された28年度活動計画

平成28年4月1日から平成29年3月31日までに行う活動の概要は次の通りである。

- (1) 会員：個人会員の新規入会者を5名以上確保することを目標とする。賛助会員は現在6社である。新規入会法人を1社以上確保する。
- (2) 総会及び運営に関する会議開催について、次の通り予定する。

会議名	開催日時・場所	議 題	出席者
第1回理事会	平成28年4月28日 10:00~13:00 日本デオドール	1.平成27年度事業・決算報告案 2.平成28年度活動・予算計画案 3.その他	理事 監事
第2回理事会	平成28年5月16日 13:00~14:00 会議室内海	総会資料の確認	理事 監事
総 会	平成28年5月16日 15:00~16:30 会議室内海	1.平成27年度事業・決算報告 2.平成28年度活動・予算計画 3.その他 以上の討議・採決	会員
第3回理事会	平成28年5月16日 16:30~16:45 会議室内海	総会報告	理事 監事
理事会	平成28年6月以降随時	事業実施状況	理事 監事
メール理事会	随時	緊急課題など	理事 監事

- (3) 意見交換会の開催：当会に相応しいテーマを選定し開催する。開催回数は2回を目標とする。第一回は生活環境に用いる脱・消臭機材に関することをテーマにする予定である。関連メーカーに講演依頼中。第二回の開催テーマ募集中。
- (4) 会員への技術支援：測定室開設、作業改善等の技術指導、悩み相談対応に関する助言、可能な範囲（業者間の混乱を招かない程度）での技術営業支援・相談に応ずる。
- (5) 悪臭に関する相談コーナー：一般生活者からのにおいの相談にも積極的に対応する。当会の趣旨に鑑み継続していく。当会の全国ネットを活用できる状態が理想である。
- (6) 臭気判定士資格試験受験対策講習会の開催：本年7月以降、試験直前まで東京と大阪でそれぞれ4回ずつ開催する。全科目を一日で行ってしまう形式の講習会ではなく、前年同様、一日で行う科目を2~3科目に絞り充実させる。受講料は前年と同じ12,000円/1回・人で設定する。27年度受講者で不合格であった者は、27年度の受講料等について優遇措置を行う。

受講者を増やすための方策として、HPの開催案内に合格者のコメントを掲載する。

(合格者本人の了解を得ること。匿名を原則とする。)

大阪開催について:27年度は、会場借用料が廉価で交通の便も良い公的施設(天満橋、ドーンセンター)で開催したので赤字にはならなかった。相変わらず参加者が少なかった(2~5名)。参加が増えることはあまり期待できないので、無償の会場を探したい。関西地区で会場の無償貸与もしくは紹介等、会員の皆様の援助を賜りたい。

(7) 情報提供: におい関連の諸情報(例えば研究発表会開催情報、関連記事、新技術関連情報等)を積極的にホームページに掲載する。会員が外部より入手した情報等で、掲載を希望される場合は、事務局に申し出てください。

また、会員全員が係わるような相談コーナーを設ける。(アイデア等を出し合える)

(8) 支援活動: 大同大学で臭気測定、法、統計等臭気判定士試験関連科目の講義をおこなう。28年度も引き続き行う。

(9) 28年度予算案: 「28期予算」